

おおか せいこ

花のアトリエ「ランコントレ」主宰。
フランスで培ったフローラルワーク
を手がける。http://rencontrer.jp/



花のある 空間

大高 令子

秋色ミックスの ブーケ

今月の花材

スプレーギク ・ ジニア

…左下の深紅の丸い小輪 …左側と下中央の赤紫色の中輪

アスター ・ ヘレニウム

…紫色の細い花弁が
密集した中輪 …黄色の小輪

ケイトウ ・ ツクバネウツギ

…ベージュ色の
うねった表情の大輪 …外郭のくすんだピンクの
花をつけた枝

ハーブゼラニウム ・ リモニウム

…右側の葉 …右側の粒々した青い花

長かった夏も終わり、ようやく秋の気配が感じられるようになりました。そこで今月は、オータムカラーの植物を集めて、カラフルなブーケをつくってみます。

使う花の色は、シンプルに赤、青、黄色ですが、季節の進み具合に応じて、深みのあるトーンで合わせるとよいでしょう。

また、花の色だけではなく、サイズや形にもこだわりたいところです。大きな丸い花、小さな丸い

花、花弁がギザギザした花、輪郭がフワフワした花など、多彩な形状のものを合わせると、全体が生き生きとしてきます。

まず、きれいに洗った器を用意します。そして、植物は葉が水の中に入らないよう、きちんと下葉を処理しておきましょう。

また、茎を斜めにカットしておくと、吸水面積が広がって水の吸い上げがよくなります。

そのうえで、花を数本ずつまと

めます。ラフィア（植物性のひも）や麻ひも等を使い、植物の種類ごとに6つほどのブーケにまとめておくと収まりがよくなります。

その際、大輪は低めに、小輪は高い位置に飛び出るようにまとめておくと、器に入れた際、全体にメリハリが付きます。

フラワーショップなどで市販されている「切り花延命剤」を使うと、花が長持ちするのでおすすめです。